

# 心ひとつに

弥富市立桜小学校  
学校だより  
No.25  
平成28年3月22日

## 感動の涙につつまれた第58回卒業式

3月18日(金)、66名の6年生が本校から羽ばたいていきました。服部彰文弥富市長様をはじめ、多数のご来賓の皆様のご臨席の下、厳粛な雰囲気の中で卒業証書授与式は行われ、6年生は、**最後の授業にふさわしい最高の姿を見せてくれました。**

交歓の部では、6年間の懐かしい思い出やお世話になった来賓の皆様、地域の皆様、ご家族、先生方への感謝の気持ちと未来に向かっての旅立ちの決意を力強く、凜とした表情で発表してくれました。

**「感動しました、立派な卒業式でした!」「聴いていて鳥肌がたちました」「先生方のご指導の賜ですね」**など、来賓の方々からも多くの賛辞と感動のお言葉を頂戴しました。式の最中には、保護者だけでなく、来賓席や職員席でも感動の余り、涙が止まらない光景が見られたほどでした。

5年生、6年生ともに合唱が素晴らしく、**私たちの心に響く、大きな感動を与えてくれました。そして、完成度の高い桜小学校の合唱を見事に継承しました。**

呼びかけの中で5年生と共に歌った**「そのままの君で」**、そして、最後に歌った**「旅立ちの日に」**の合唱は、卒業式当日が最高の出来でした。

また、在校生の代表として出席した5年生も、**6年生が教えてくれたこと、残してくれたものを忘れずに明日へつなげ、桜小の伝統を引き継ぐ意志を、「明日へつなぐもの」という合唱と呼びかけの中で表すことができました。**この合唱も、高い音域でも地声を出さないように喉を空け、きれいな声で歌い上げてくれました。

そして、式の最後には、6年生が**「道」**という式次第にはないサプライズ曲で締めくくってくれました。このサプライズの演出を、今年是谁一人職員は知らされていなかったため、驚きの余り、私も、教務主任も、担任も、式中に思わず顔を見合わせてしまいました。**卒業生の自主性・創造力・団結力にも6年間の成長の跡を感じる事ができました。**

感動的な卒業式を創り上げた児童のみなさん、根気強く指導して下さった職員、陰で支えて下さった保護者の皆様に深く感謝いたします。**ありがとうございました。**



卒業証書授与



6年生とともにがんばる5年生



最高の出来だった「旅立ちの日に」